

かいギカイのアンケートを実施  
します。14Pをご覧ください。



甲斐市議会だより

2025.7.25 No.84

# かいギカイ

令和7年7月25日発行



議会活動をわかりやすくお伝えします

やいはいぬ



## 今月の見どころ

【特集】輝く仲間たち	2ページ
令和7年 第2回定例会	4ページ
こんなことが決まりました	5ページ
ここが聞きたい 一般質問	8ページ
委員会行政視察研修報告	13ページ
議長交際費・政務活動費	15ページ

# 特集 輝く仲間たち (第22回)

毎回、市内でがんばる方々に登場していただきます。  
今回は、山梨演劇サークル Life です。

## 人とのつながり 輪を大切に 今を共有できるよろこび ～山梨演劇サークルLifeの挑戦～

### 年に一度の感動を目指して

Life では、毎年1回の公演に向けてレッスンを重ねています。これまでに、「ライオンキング」「ネバーランド」「MOMO」「オズの魔法使い」など、名作ミュージカルに挑戦してきました。

特徴的なのは、親子での参加を基本としていること。大人と子どもと一緒に舞台を作り上げることで、世代を超えた絆が生まれ「大人と子どもを分断しない、一緒に活躍できる場を作りたい」という思いがあります。

ダンスや歌が好きでもなかなかやる場所がないことも。Life では甲斐市民を中心に県内各地から仲間が集まり、ミュージカルに打ち込んでいます。



レッスン前の円陣



発声練習の様子

### 幅広い年代が集う場所

小学生から64歳まで、幅広い年代のメンバーと一緒に演技やダンスに取り組んでいます。年齢に関係なくあだ名で呼び合い、年下でも遠慮せず意見を交わす——そんな風通しの良さも Life の魅力です。

あだ名で呼び合い、レッスン場には笑顔があふれ、子ども達が走り回って遊んでいます。

### 大切にしていること

Life が大切にしているのは、他者をバカにしないこと、誰かの大切なものを否定しないこと。年齢や立場に関係なく、個人を尊重し合い、フラットな関係を築いています。誰もが安心して自分を表現できる場所を目指しています。

大人も子どもも7つのセクションに分かれて運営や舞台づくりの役割を担っています。メンバー全員がそれぞれの得意分野を活かしています。

甲斐市のメンバーに聞きました  
舞台の魅力とやりがいは何ですか？

コーヘイさん：  
演技やダンスがとにかく楽しい。プロにならなくても、ずっと舞台を続けていきたい。

さとねさん：  
学校も年齢も違う人と友達になれる。公演後の達成感は格別。

ひかるさん：  
親に連れられてきたけど、演技やダンスが楽しくなった。舞台の充実感は病みつきになる。

まりあさん：  
ミュージカルが好きだったが、発表の場がなかった。学校とは違うLifeは大切な場所。

かーか（代表）：  
リアリズムの演劇。役を考え、理解して、自分の意識を舞台に持ち込むことができます。目的を持ち続け、常に考え続けるのでとても疲れますが、舞台後の充実感はこちらでしか味わえません。

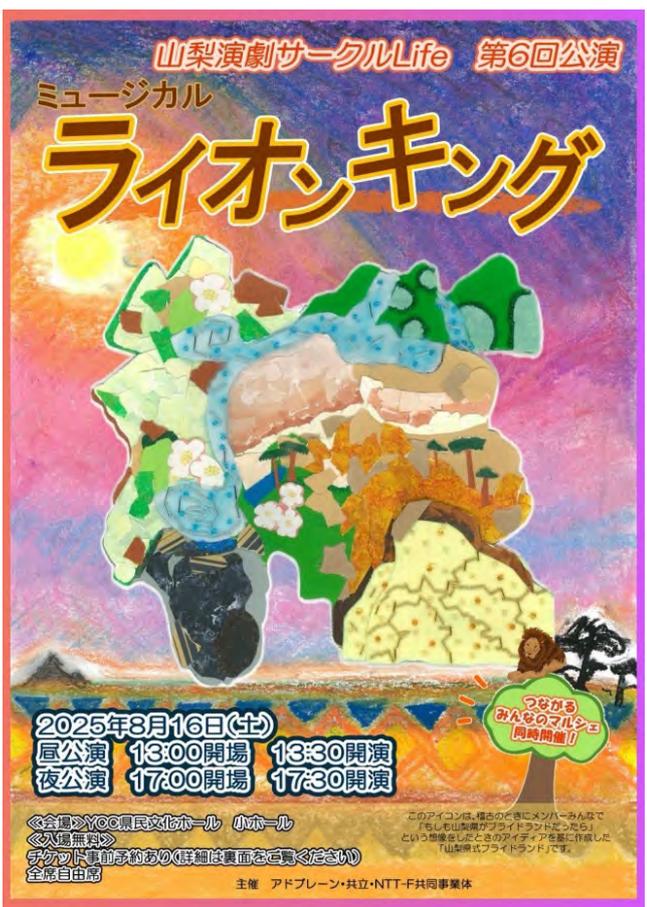


甲斐市のメンバー

代表インタビュー  
今年の公演はライオンキング

8月16日に「ライオンキング」を上演予定です。実はこの演目、団体結成後初めて挑んだ思い出深い作品です。原点を振り返る意味を込めて、選びました。前回は人数が足りずあきらめた場面も、今年はメンバーが増え、さらにパワーアップした舞台をお届けします。世代や経験を超えて、だれもが主役になれるLifeの舞台を皆さんもその感動を体感しに劇場へいらしてください。

会場でマルシェを開催します。公演が終わった後も楽しめるよう考えました。夏休みの1日をLifeと一緒に楽しみましょう。



ライオンキングの上演は YCC 県民文化ホールで  
入場無料です



昨年の演目 オズの魔法使い



←予約フォームこちら

山梨演劇サークルLifeの  
Instagram



# 令和7年第2回定例会

## 定例会のあらまし

第2回定例会は、6月19日から6月30日の12日間の会期で開かれ、市長から補正予算および条例の制定など17議案が提出されました。今定例会の一般会計の補正予算額は10億6,420万7千円で、主な内容は、プール複合型運動施設整備実施設計および地質調査業務委託や定額減税補足給付金の不足額の増額などで、すべて原案のとおり可決されました。

## 表彰の伝達

定例会初日（6月19日）に議員表彰の伝達式を行いました。

### 全国市議会議長会（令和7年5月20日）

- 市議会議員在職15年表彰  
小澤 重則議員、松井 豊議員
- 理事としての功労による感謝状  
秋山 照雄議員、赤澤 厚議員



左から赤澤議員、秋山議員、小澤議員、松井議員

### 山梨県市議会議長会（令和7年4月16日）

- 市議会議員在職20年表彰  
内藤 久歳議員、藤原 正夫議員
- 市議会議員在職15年表彰  
小澤 重則議員、松井 豊議員
- 市議会副議長の職を務めたことによる感謝状  
小澤 重則議員



左から内藤議員、小澤議員、松井議員、藤原議員

## 人事案件

前任者の失職に伴い、次の方の選任に同意しました。（敬称略）

- 芦の沢外15山恩賜林保護財産区管理会 ・福島 守



甲斐市議会だより(かいギカイ)では、第2回定例会の主な内容をピックアップして、掲載しています。また、議会ホームページで録画映像を配信していますのでこちらもぜひご視聴ください。



第2回定例会において

# 甲斐市のこんなことが決まりました

主な内容をピックアップしてお知らせします

## 玉幡公園総合屋内プール・釜無川レクリエーションセンターの施設機能の集約・複合化へ

議案第42号 令和7年度甲斐市一般会計補正予算（第1号）

玉幡公園総合屋内プールは、建築設備の老朽化及び機械設備等の故障、不具合が発生したことにより令和6年3月より休館しています。令和6年度からサウンディング調査やプロジェクトチームにより施設の再整備について検討を進めており、玉幡公園総合屋内プール施設整備計画案を作成し、既存施設の大規模改修及び温浴施設を増設した複合型運動施設として整備を行うために必要な実施設計業務委託費と地質調査業務委託費の増額補正を行います。



○今後の予定

- 令和 9年6月 プール改修完了
- 9月 プール施設供用開始
- 12月 温浴施設等整備完了
- 令和10年 3月 温浴施設供用開始

### 議案第42号 令和7年度一般会計補正予算（第1号）について討論がありました

#### 賛成討論

保坂 康 議員

玉幡公園総合屋内プールの複合型運動施設の設計等の経費約6,400万円は、設計に一定の期間を要するため繰越明許の補正を併せて行いますが、令和3年の建築物定期調査結果や令和6年の天井点検調査結果を踏まえた改修計画だと考えられます。

また、玉幡公園総合屋内プール施設整備計画で示された、既存施設に温浴機能を加えた複合型運動施設に整備することは、甲斐市公共施設等管理計画の基本方針の一つ、「施設総量の削減と配置の適正化」、将来のまちづくりを見据え、地域の特性、市民需要、財政事情などを勘案しながら、施設の規模や配置の適正化に努めることに一致しており、将来の施設管理や財政面の負担軽減を図ることができると考えられます。

最後に、複合型運動施設としてリニューアルされることで、幅広い年齢層の方が利用できる魅力的な施設、且つ利用者の方々が安全・安心に利用できる施設設計を要望し、賛成討論とします。

#### 反対討論

谷口 和男 議員

補正予算は、玉幡公園総合屋内プール施設整備計画の実実施設計が含まれる。同計画案には多くの問題がある。

1. 事故発生から1年以上経過し、修理工事さえ開始されない。計画策定に時間がかかり、早期再開を願う市民の意見を聞いていない。

2. かまなしの湯を廃止し、玉幡公園に4億円の予算で温浴施設を建設する計画だ。500㎡の小さなもので、温泉でもない。集客力があると思えない。

3. 玉幡公園総合屋内プールは、まだ築18年だった。老朽化で片付く問題ではない。設計施工ミスが疑われる。維持管理を含め原因調査すべきだ。

最後に、令和3年1月の定期点検をもとに、安全だと言うが、事故後の天井板調査では、令和3年の検査で安全とされた箇所で、錆爆裂・木材のカビ・排気管の破損・黒ありの蟻道など不具合が発見された。基礎部分・構造材の本格調査がなされていない。現状では10億円かけて、工事しても耐久性・安全性に疑問が残る。以上反対討論とする。

# 軽・中等度の難聴者に対し、補聴器購入に対する補助をします

議案第42号 令和7年度甲斐市一般会計補正予算（第1号）

現在、身体障害者手帳の交付対象とならない軽・中等度の18歳までの難聴児に対して、費用を助成していますが、県において加齢による聴力機能の低下を原因とした認知機能の低下等の予防を目的に聴力レベルが軽・中等度の65歳以上の高齢者に対する補聴器購入費事業を実施することとされました。本市では切れ目のない支援を行うため、身体障害者手帳の交付対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者を対象とした支援策を併せて実施します。

## 1. 助成対象者

- ① 市内に住民登録がある18歳以上の方
- ② 身体障害者手帳の交付対象とならない両耳の聴力レベルが40デシベル以上で、医師の意見書を提出できる方  
(医師が補聴器の装用が必要と認める場合は40デシベル未満でも対象となります)
- ③ 市税等の滞納がない方

## 2. 助成額

補聴器（片耳）購入費用の1/2となります（上限額50,000円）

## 3. 耐用年数

耐用年数は5年とし、耐用年数を経過した再申請は認めます。

## 4. 受付開始日

令和7年7月1日から（補聴器購入前に申請が必要です）。ただし、令和7年4月1日から令和7年6月30日までの間に購入したものは対象となりますので、お問い合わせください。

## 5. 問い合わせ先

18歳から64歳：障がい者支援課 055-267-7287

65歳以上：長寿推進課 055-278-1693

※詳しくは広報7月号または市ウェブサイトをご覧ください。▶



# ドラゴンパークを整備します

議案第42号 令和7年度甲斐市一般会計補正予算（第1号）

ドラゴンパークの新設駐車場予定地に関して、令和6年12月に都市公園の区域に都市計画変更決定がされ、都市公園の整備事業認可を令和7年3月に受けました。

イベント等での駐車場不足の解消や、災害時の避難スペースの確保を目的に駐車場の整備を行います。駐車場用地内には防災備蓄倉庫の整備を計画しております。

また、公園芝生広場は、市の防災計画において仮設住宅建設予定地となっているため、資機材の搬入路の整備や花壇の改修工事を行います。



# 選挙執行時における投票立会人の交代制を導入

議案第41号 甲斐市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件

投票立会人は、投票事務の公平性の確保のため、公益代表として従事するもので、本市では各投票区に3人配置し、その選出については、地域や自治会内の事情に精通する投票区内の自治会長に依頼をしておりました。一部の投票区を除き、同一人が午前7時から午後8時まで、終日従事する「終日制」を採用していました。

投票立会人の従事時間は13時間と長時間に及び、人員の選出など自治会においても大きな負担になっていることから、甲斐市自治会連合会から「選挙における投票立会人の負担軽減」として、交代制の導入検討が盛り込まれた要望書が市長あてに提出され、市選挙管理委員会において導入について審議し以下の通り決まりました。

旧	新
終日制	交代制または終日制の選択方式

役員の負担軽減や選出が容易になることや、より多くの市民が選挙に参画可能になるといったメリットや県内他市の導入状況から7月の参議院議員通常選挙から交代制または終日制の選択方式になります。



## 投票立会人って？

投票立会人は投票事務の執行に立ち会い、公正に行われるよう監視します。具体的には投票手続きの立ち会いや投票箱の送致・立ち会いなどを行います。

# 災害対策用備品を購入します

議案第43号 災害対策用備品（屋外シャワーキット）購入売買契約締結の件

件名	災害対策用備品（屋外シャワーキット）購入
契約先	三和防災（株）
契約金額	4,576万円

能登半島地震では指定避難所や福祉避難所等に設置された例があり、本市でも災害時に被災した住民に利用してもらうため、水を浄水して繰り返し使える循環型シャワーシステムを導入します。設置場所は上下水道や道路等の被災状況を見極めた上で、必要な場所を選定して対応する予定です。今後は防災訓練や避難所宿泊訓練等でも活用していきます。

## ○購入内容

屋外シャワーキット 8セット（次の1から10までを1セットとする）

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| ① A I 診断機能付き浄水装置 | ② 給湯機システム   |
| ③ 脱衣テント          | ④ シャワー用テント  |
| ⑤ シャワーパン         | ⑥ 貯水タンク     |
| ⑦ 中間タンク          | ⑧ 排水タンク     |
| ⑨ 中継チューブセット      | ⑩ アクセサリーバッグ |



# 一般質問



第2回定例会では、11名の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、次のとおりです。

なお、市議会ホームページで、一般質問の録画映像を配信していますのでご覧ください。

録画映像の QR コードは  
こちら



甲斐市議会 議会中継

検索

一般質問の詳細な内容については各議員の QR コードからご覧いただけます。

一般質問とは、行政全般にわたり、議員個人が執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または、疑問を質すことをいいます。



## 発達に不安を抱える子どもと家族への取り組みについて

- 若尾 彰子**
- Q** 1歳6ヶ月児健診や3歳児健診で精神面の精密検査や経過観察の該当者数。
- A** 10年前（平成27年度）は1358人中152人、令和5年度は1351人中317人と約2倍に増加。
- Q**（仮称）篠原地区公園で発達相談の体制整備について。
- A** 公園内の子ども体験学習施設に、子育てや発達に関する悩みを気軽に相談できる窓口を設置予定。常勤職員を配置し、発達の悩み以外にも幅広い相談に応じ、専門家と連携して適切な支援につなげたい。
- Q** 5歳児健診の実施についての見解。
- A** 国は令和10年度までに全国で5歳児健診を普及させる方針で、本市でも切れ目のない支援のために国の動向を注視しつつ導入を検討している。

- Q** 本市で5歳児健診を実施する場合の課題。
- A** 医師など専門職の確保や、保健・医療・福祉・教育の多角的なフォロー体制の構築が課題。県と連携し、実現に向けて検討を進めていく。



5歳児健診のイメージ

- Q** 発達特性のある子どもへの作業療法士等の学校派遣について本市の見解を伺う。
- A** 県外自治体での派遣事業は把握していますが、本市では支援体制や環境整備など課題があるため、まずは全国の事例を情報収集していく。

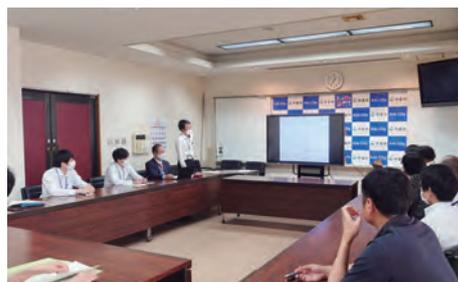
### その他質問事項

- 子ども達が自分の身を守るための取り組みについて



## 甲斐市の人事の状況・課題を伺う

- 滝川 美幸**
- Q** 令和5年度及び6年度における早期退職者の人数と離職率は。
- A** 過去2年間における定年前の退職者につきましては、令和5年度9人、令和6年度18人、離職率につきましては、令和5年度約1.9%、令和6年度約3.8%です。
- Q** 欠員が生じた部門の職員が、時間外勤務が増え心身の状態を害する様なことが起きていないか確認はしているか。
- A** 時間外勤務の増加により、心身の健康状態に影響を及ぼす可能性があるため、所属長が定期的に所属職員とのヒアリングを通じ、ストレスの状況や健康状態の把握に努めている。また人事課内においても相談窓口を設け、匿名での悩みや不安を受け付ける体制も整えています。
- Q** 人事については、本人の希望を十分に考慮し幅広い業務を経験できる運用がされているか。
- A** 定期人事異動については、毎年1月に職員との面談、全職員からの自己申告書により確認、できる限り希望に沿った配属先を検討しており原則3年のローテーションで行っている。特に新規採用職員や若手職員には、概ね採用から10年まではより幅広い業務を経験するため3個以上の部署へ配置している。



市内のDX推進について話し合う研究会の様子

### その他質問事項

- 自主防災組織の活性化について





## エンディング・プラン・サポート

加藤 敬徳

**Q** 今後増える身寄りのない高齢者のために、エンディングノートの保管場所をはじめ、本人の意思や必要な情報を元気なうちに市役所に登録しておく行政サービスが必要と考えるが見解を伺う。

**A** 身寄りのない高齢者が生前に準備したことが伝わらず本人の意思に沿わない対応とならないよう、終活に関連した情報を登録しておくサービスについて、独自に取り組む自治体において、登録情報の更新や管理方法、情報発信のあり方等、様々な課題もあることから、今後の参考にするとともに、国のモデル事業の検証結果等に対する国の動向について注視していく。

**Q** エンディングノートに自分の死後の事を書いておくのは、「周りに迷惑をかけたくない」という思いがある。行政の情報登録サービスが無ければ、周りに迷惑をかけることを不安に思いながら人生の終焉期を迎える高齢者が今後増えると考え。このような不安を抱える住民の思いに応える福祉のサービスを行うべきと考えが見解を伺う。

**A** 少子高齢化や家族形態の変化により、今後増加する頼れる身寄りのない高齢者の多様なニーズに対応するため、一人ひとりの思いに寄り添うとともに、今後、先進事例の取組みや国の動向等を注視していく。



### その他質問事項

■ 甲斐市のコメ生産について



## 自治会活動の支援について

山坂 賢太

**Q** 市が考える自治会の現状と対策について。

**A** 自治会加入率の低下、役員なり手不足等の課題に対し、相談担当職員を配置する等、自治会連合会と協議を重ね、課題解決に向けて支援を継続していく。

**Q** 自治会活動における補助金制度について。

**A** 自治会活動に対して16の補助金制度を設けており、自治会に委託する事業や地域福祉の推進やスポーツ活動の促進、健康の保持増進、防災活動や訓練に対する補助金等、複数の補助金を通じて自治会活動を支援している。

**Q** ごみ収集小屋改修に係る補助金の見直しについて。

**A** 補助金の交付実績の推移から、事業経費が増加傾向であると確認できるので、限度額の見直しは、検討段階

にあると考える。

**Q** 各種スポーツ大会事業の見直しを図る必要もあると思うが、今後どのように考えているか。

**A** 参加自治会が減少する中で誰でも気軽にできる軽スポーツ（さいかつボール等）を取り入れることも検討するとともに、各競技団体と協議する中で、自治会としてまた多くの市民が参加しやすい大会を研究していく。



### その他質問事項

■ 若者の結婚支援について



## Kai・遊・パークに 温浴施設は必要か？

谷口 和男

**Q** 玉幡屋内プールの事故原因調査報告書には、鉄筋コンクリート基礎部分の錆爆裂が報告され、構造体にも蟻道がある安全なのか。

**A** 天井点検調査等の結果を踏まえ、指摘があった箇所も含めた大規模改修を行う予定だ。

**Q** プール天井点検調査報告書は、議員にさえ公開していない、見られるようにすべきではないか。

**A** 令和6年6月の総務教育常任委員会において報告している。

**Q** 市の結果報告はたった一枚だ。全体42ページのほんの一部だ。議員のiPadに公開しないか。

**A** 繰り返しになるが報告済みだ。

**Q** 議会、市民への現場説明会はしないのか。

**A** 市ウェブサイトで、改修工事を周知した。

**Q** プール・温泉を集約化には5億2千万円かかり、集約化しない場合2億2千5百万円だ。ところが、市の負担は集約化した方が安いとしている。かまなしの湯の除却費を含んでいないのではないのか。

**A** かまなしの湯の除去費用については、いずれ寿命が来た場合必要な経費なので、計上していない。



窓越しから見た玉幡公園屋内プール

### その他質問事項

■ 市民温泉など、孤立を防ぐ福祉施策をもとめる

■ 市独自の福祉・子育て支援の充実を





## 高齢者の健康寿命の延伸を目指した肺炎予防

金丸 幸司

**Q** 令和4年の厚生労働省の報告によると65歳を超えると肺炎による死亡率は上昇し、肺炎による死亡者は約7万4千人と示されており、今後の高齢化社会を迎えるにあたり、肺炎に対する対策は一層重要になると考えます。本市における高齢者の肺炎球菌ワクチン公費助成と接種状況について伺います。

**A** 高齢者の肺炎球菌ワクチンは、予防接種法に基づく定期接種に位置づけられており、それまで高齢者肺炎球菌予防接種を受けたことがない65歳や、60歳から64歳までのうち特定の基礎疾患のある方に対し、ワクチン接種1回に限り、接種費用の3分の2に相当する額について5千円を上限に助成しております。また、令和6年度において、対象者837人に対し、217人が接種しており、接種率は25%となっております。

**Q** 接種費用の助成対象が65歳となった今、接種率の低下が懸念されるが、向上のための対策について伺います。

**A** 対象者宛に個別通知を送付することが最も有効であると考えるので65歳を迎えられた月末において接種に必要となる予診票とともにワクチン接種による予防効果を記載した啓発案内を郵送しています。

### 肺炎球菌とワクチンについて

- 肺炎は日本の**死亡原因の第5位**であり、成人の肺炎の**約2～3割**は、**肺炎球菌という細菌により引き起こされる**との報告があります。
- 肺炎球菌は、このほかに、血液の中に細菌が回ってしまう敗血症(はいけつしょう)などの重い感染症の原因になることがあります。
- 肺炎球菌による感染症に対して、すべての肺炎などが防げるわけはありませんが、**有効性・安全性が確認されているワクチン**があります。



(出) Y. Fujikura, et al. BMJ Open Respiratory Research 2023; 10 (1): e001800の結果より作成

### その他質問事項

- RSウイルス感染流行状況の周知と注意喚起
- RSウイルスワクチン接種費用
- 子どもの歯科矯正治療について



## 職員の人材育成について

樋口 孝之

**Q** 市制施行20周年という節目に大幅な機構改革が行われたが、第3次総合計画を達成していくには幅広い見識を身に付ける職員育成が必要である。市ではどのような研修を行っているか。

**A** 職員満足度及び職員の定着向上に繋がるよう、スキルアップを目的とした研修に取り組む。

**Q** 平成16年に制定された職員定数条例では538人に規定しているが、どのようにして決めたか、これ迄の職員定数条例は。

**A** 国から示されたガイドライン、3町合併により、必要最小限かつ効果的な職員定数となるよう、かつ財政負担をも考慮したものである。

**Q** 令和5年度と比べ人件費が4億7千万円増加しているがなぜ2年間で人件費が大幅に増加したのか。

**A** 地方自治法の改正により令和6年度から、会計年度任

用職員にも勤勉手当が支給されたため。

**Q** 令和6年度4月1日現在、正規職員数は480人であるが、会計年度任用職員の人数は。

**A** 会計年度任用職員は427名任用しており、主な職種別の人数は、事務補助が97人で、調理員が59人、放課後児童支援員が51人、学校教育支援員47人、保育士が43人などとなっている。



職員研修の様子

### その他質問事項

- 育児休業や介護休暇の取得、ボランティア休暇は
- 専門職の採用枠はどのように考えているか
- プレミアム付デジタル商品券事業はどのような効果があるか
- 甲斐市独自の物価高対策の考えは



## 豪雨災害への対応について

依田 那津希

**Q** 勸進橋の復旧工事の進捗状況及び工事の内容について。

**A** 工事内容は、被災した橋梁施設等を撤去し、新たに橋梁や河川護岸を整備するもの。完成時期については令和8年3月中旬を予定。

**Q** 大下条の中央線北側区域の床上・床下浸水の被害状況と原因調査について。

**A** 住宅への床上浸水が10件、床下浸水が4件、店舗や事業所14件、車両19件。河川や水路が処理流量を超え、主要水路の放流先である貢川の水位が上昇し、周辺水路からの流入が一時的に滞ったことが原因。

**Q** 床上・床下浸水の今後の対策。

**A** 通常の水路改修等に加え効果的な工法等を検討し、抜本的な解消に向けた浸水対策事業を実施。

**Q** 市道安寺前屋線の道路路側洗堀について、工事内容、工期は？

**A** コンクリート壁による復旧工事で、11月以降の工事施工を予定。

**Q** 雷や雨音で防災無線が聞き取りづらい場合の対応策。

**A** 「防災行政無線テレホンサービス」や「防災行政無線メール配信サービス」で内容を確認できる体制を整備。市ウェブサイト、SNS、携帯電話各社が配信する緊急速報メール、各報道機関への情報発信によるテレビ、ラジオでの報道、さらに避難対象自治会への連絡や消防団等の車両による広報活動など。



市道安寺前屋線道路洗堀

### その他質問事項

- 子どもたちの安全確保について





## 土地改良区について

保坂 康

Q 令和6年度の取り組みと実績について。

A 楯無堰、大袋堰、本途堰土地改良区への対応は、担当課において各土地改良区を訪問する中で、理事長をはじめ役員の方々から、各組織における運営状況や課題等の聞き取りを行いました。その後も各土地改良区と個別や3土地改良区合同の協議を行っており、その結果、令和6年度末には、各土地改良区からそれぞれ本市に対しての要望書が提出されています。また、受益地がまたがっている韮崎市役所、北杜市役所の担当者との協議も行いました。

Q 現在の課題について。

A 高齢化による農業従事者の減少や開墾等による受益地である農地の減少、また休耕田への賦課金に一部の受益者から理解が得られないなどであり、役員の高齢化に伴い賦課金徴収事務も困難になってきている。

Q 今後について。

A 令和7年度におきましては、楯無堰における課題である、韮崎市、北杜市との協議、また各土地改良区との個別及び合同協議を行い、本市の対応について検討を進めてまいり、適切な対応の方針等を、可能な限り早期に示してまいりたいと考えております。



### その他質問事項

- 第10次高齢者保健福祉計画などについて



## 食料自給率の向上は甲斐市から

松井 豊

Q 異常気象や戦争、自国優先で世界の食料状況は危機的です。輸入すれば何とかなる時代ではない。日本の食料自給率は73% (1965) から38%へと低下し、飼料・肥料・種子はほぼ輸入なので、実質自給率は9.2%で、日本は国連で「飢餓国」に認定されている。国会では自給率を放棄する農業基本法等が改定されている。市長は食料自給率の低下の原因は何か、向上のためには何が必要と考えているか伺う。

A 自給率低下の主因は、食生活が和風から洋風に変化し輸入に頼るようになったため、旬のものを地元のものを楽しむ地産地消を推進していく。

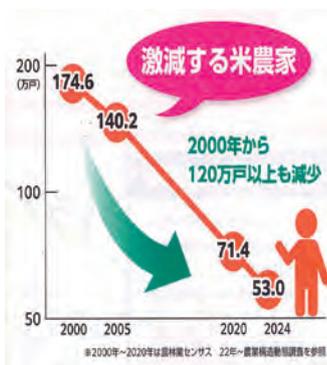
Q 黄金千貫（焼酎大式）、赤坂トマトも成功していない。米、やほたいも、ギョギョっとネギ、果樹栽培（ブドウ含む）等の生産拡大について市の施策を伺う。

A 本市の地産地消事業として、学校給食米生産者補助事

業、やほたいも作付補助事業等を独自に実施している。

Q 米価高騰が暮らしを直撃する中、最も重要なのは「食料安保」である。米の増産を含む農政の転換が必要。

A 市では持続的な農業振興のため、今後も地産地消事業に鋭意取り組んでいく。



### その他質問事項

- 市の女性管理職の割合と目標について
- 選択的夫婦別姓についての市長の考え
- 小中学校の時間外、持ち帰り仕事の実態
- 10年で3倍化した不登校の状況と対策



## “米”に関する諸課題について

Q 一連の“米”不足騒動をどのように受け止めているのか伺う。

金丸 寛

A 現在の米の不足、米の価格高騰については、各種報道によると、異常気象による不作、コロナ禍後のインバウンド需要の増加、農業従事者の高齢化による労働力不足の要因等が複合的に重なったためと言われている。石破総理は、「生産性向上を通じた持続的な農業生産により、米の安定的な供給が必要である」と表明している。状況を注視し、生産者と消費者のメリットのある安定供給の実現を望んでいる。

Q 米の価格高騰は、“流通”に問題があると思うが見解は。

A 米の価格高騰の原因については、小泉農林水産大臣が会見で「解明を進めることは重要である」と述べたところであり、今後、農林水産省の動向を注視したい。

Q 甲斐市には緊急時に備えた“米”の備蓄はあるのか伺う。

A 備蓄米制度については、米の供給不足に備えて、国が法律に基づき、国の管理下において、一定量の米を買い入れする制度であり、本市においては、そのような制度は設けておらず、米の備蓄は行っていない。



### その他質問事項

- 有事の際、地方自治体として対応できるのか
- 市内小中学校で使用される米はどのくらいか
- “水”の安全は確保されているのか
- 市民の声を聞かない市政とは一体誰の為に



# 中学生の職場体験の受け入れを実施しました

議会改革特別委員会（金丸幸司委員長）では、主権者教育の取り組みの一環として、昨年度から中学生の職場体験の受け入れを行っております。今年度の1校目として、6月11日、12日に玉幡中学校2年生3名の受け入れを行いました。最初に議長から臨時市議会議員の任命を受け、その後、座学で議会や議員について学んだり、市議会議員が指導しながら質問を作成し、実際に議場の演壇に立って一般質問にも挑戦しました。



1 番議員  
りでいむ  
中込 奏夢 議員

- Q 体調不良での欠席について
- Q 学校の老朽化について
- Q 雨の日の登下校について



2 番議員  
りのは  
雨宮 里乃葉 議員

- Q 居場所づくり
- Q 校則について
- Q いじめについて



3 番議員  
こはる  
長谷川 小春 議員

- Q 通学路の管理について
- Q トイレに生理用品を置くことについて
- Q 学校での暑さ・寒さ対策について

## 議会での職場体験を終えて

**中込議員** みんな優しく教えてくださり、仕事内容も分かったし、仕事があるのにも関わらず、受け入れてくれて嬉しかったです。2日間がすぐに終わってしまってとても寂しい気持ちです。

**雨宮議員** 市議会について興味もなく知らなかったが2日で知れた部分がたくさんあり、一般質問をすることで自分の成長につながったと感じました。

**長谷川議員** 普段かわりがない仕事で何をすることもわからなかったが、皆さん優しく教えてくれて、一般質問をさせていただくなど、とても貴重な体験をさせていただきました。



## 議員から職場体験に参加した皆さんへ

今回職場体験していただいた3名の中学生たちが市や学校の将来を考え、真剣な眼差しで立派に質問する姿に感動を覚え、内容もとても素晴らしく我々議員にとっても、大変勉強になりました。

議場で登壇し、思いを表現する機会は皆さんにとっても貴重な経験になったと思います。今後も議会や議員に関心を持っていただけるよう、この事業を継続していきたいと思います。

※当日の詳しい様子は右記QRコードより、市議会ウェブサイトをご覧ください。



# 委員会行政視察研修報告

**日程** 令和7年7月14日      **視察先** 山梨県甲府市米倉山

## 内容

脱炭素社会推進事業特別委員会では、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジと米倉山電力貯蔵技術研究サイトを委員及び希望する議員で視察しました。県企業局地域エネルギー推進課・新エネルギーシステム推進課から脱炭素に関する県の補助事業やP2G事業の説明を受け、P2Gシステムを見学しました。その後意見交換を行い、広く脱炭素社会推進に向けた議論を行いました。



## ようこそ甲斐市へ ～行政視察を受け入れました～

令和7年5月14日

長野県東御市議会 社会文教委員会

社会文教委員会の7名と執行部2名と事務局1名が甲斐市を訪れ、「ゼロカーボンロード、甲斐双葉発電所」について、活発な意見交換が行われました。



令和7年5月21日

茨城県高萩市議会 議会広報委員会

広報委員会の6名と事務局1名が甲斐市を訪れ、「議会だよりの編集」について、活発な意見交換が行われました。



# 信玄公祭り「甲州軍団出陣」に 秋山議長が大將として出陣しました



4月6日第51回信玄公祭りで、武田二十四将を模した時代行列である「甲州軍団出陣」に甲斐市議会から秋山議長を大將に安倍議員と山坂議員が火の5番隊「小幡山城守虎盛隊」として参加しました。山縣神社での必勝祈願や陣屋での交流など、戦国武者姿で出陣し大いに信玄公祭りを盛り上げました。



詳しい当日の様子はこちら▶



## 議会だよりの アンケートを 募集します！



かいギカイを読んでいただきありがとうございます。今後の市議会だよりの編集にいかすため、アンケート調査を実施することにしました。皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

**実施期間** 2025 7.25 (金) ▶ 2025 8.31 (日)

回答はこちらのQRコードからお願いします▶



# 令和6年度 議長交際費執行状況

議長交際費は、議長が議会を代表して外部団体などと交際するための費用で、慶事・会費などに支出しています。

日付	支出基準	支出内容	支出額(円)
4月		支出なし	0
5月		支出なし	0
6月	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000
	儀 礼	甲斐市山梨県人会年会費	1,000
	儀 礼	甲斐市山梨県人会総会・懇親会負担金	12,000
7月	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000
	接 遇	キオカック市友好交流団記念品(15名分)	8,580
	儀 礼	中北・峡南地区議会議長会 意見交換会会費	6,000
	儀 礼	令和6年度キオカック市友好交流団歓迎レセプション	4,000
8月	儀 礼	関東市議会議長会 懇親会負担金	6,000
	儀 礼	山梨県市議会議長会合同研修会 懇親会会費	20,000
	儀 礼	2市1町正副議長・事務局会議 負担金	24,000
9月	その 他	朝日新聞広告掲載料(日本航空高等学校応援広告)	11,000
10月	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000
	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000
	弔 慰	元双葉町議会議員 香典	10,000
	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000
	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000
11月	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000
	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000
	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000
	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000
12月		支出なし	0
1月	儀 礼	甲斐市山梨県人会 負担金	20,000
	儀 礼	関東市議会議長会 懇親会負担金	8,000
2月		支出なし	0
3月		支出なし	0
支 出 合 計			305,580

# 令和6年度 議会政務活動費の収支報告

期間：令和6年4月から令和7年3月(交付額：議員1人あたり月額10,000円)

会派名	年度末 人数(人)	交付額 (万円)	決算額 (万円)	返納額 (万円)	使 途 内 容
創 政 甲 斐 ク ラ ブ	6	63	58.2	4.8	調査研究費 岩手県：盛岡市〔全国市議会議長会研究フォーラム『主権者教育の新たな展開について』、瑞巖寺、中尊寺 視察〕 東京都：台東区〔東京国立博物館『Hello Kitty展』 視察〕
新 政 会	5	58	58	0	調査研究費 岩手県：盛岡市〔全国市議会議長会研究フォーラム『主権者教育の新たな展開について』、瑞巖寺、中尊寺 視察〕 茨城県：水戸市〔水戸芸術館・水戸市民会館・水戸城・弘道館・偕楽園 視察〕
					研 修 費 令和6年7月25日 地方議員研究会主催『人口減少対策の質問の仕方』〔財政問題の質問の仕方②〕(オンライン受講)
					資 料 購 入 費 参考図書
甲斐のさくら	3	22	22	0	研 修 費 令和6年11月18日 NPO法人多摩住民自治研究所主催『財政状況資料集から読み解くわがまちの財政』(都立多摩図書館)
					広聴・広報費 活動報告書(1回：新聞折込等)
日 本 共 産 党 甲 斐 市 議 団	2	24	24	0	広聴・広報費 広報(3回：新聞折込等)
公 明 党	2	24	20	4	調査研究費 岩手県：盛岡市〔全国市議会議長会研究フォーラム『主権者教育の新たな展開について』、瑞巖寺、中尊寺 視察〕 神奈川県：横須賀市〔エンディングプラン・サポート事業研修〕、東京都：狛江市〔狛江市シルバー人材センター「狛もん」研修〕
					研 修 費 令和7年3月16日 地方議会総合研究所主催『予算審議特別研修①②』(オンライン受講) 令和7年3月16日 地方議会総合研究所主催『決算カード活用研修①②』(オンライン受講) 令和7年3月26日 地方議会総合研究所主催『財政基礎研修 Level 1 世界一わかる自治体 財政編、財政基礎歳入編、財政基礎歳出編』(オンライン受講)
					資 料 購 入 費 参考図書
颯 新 ク ラ ブ	0	2	0	2	なし
(無会派) 金 丸 寛	1	12	7	5	資料購入費 参考図書
(無会派) 瀧 川 美 幸	0	4	4	0	広聴・広報費 広報(1回：新聞折込等)
(無会派) 藤 原 正 夫	0	5	0	5	なし

※補欠選挙があり、会派に変更がありました。

# 議会を傍聴してみませんか！

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人名簿に氏名・住所・年齢を記入していただくだけです。議会を傍聴することは市政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。また傍聴席には字幕モニターを設置しておりますので、ご活用ください。

## 令和7年 第3回定例会 の日程（予定）

※日程等に変更がある場合  
もあります。

※傍聴に際し、手話通訳が  
必要な方は、障がい者支  
援課へお申込みください。

TEL.055-267-7287  
FAX.055-276-2113  
メール.kai-shuwa@i.softbank.jp

日	月	火	水	木	金	土
9/7	8	9	10	11	12 本会議 (議案上程等、 一般質問) 10:00～	13
14	15	16 本会議 (一般質問) 10:00～	17 本会議 (一般質問) 10:00～	18 厚生文教 常任委員会 9:30～ まちづくり環境 常任委員会 13:30～	19 総務常任委員会 9:30～	20
21	22 委員会予備日	23	24 本会議(採決) 10:00～	25 決算審査特別 委員会 9:30～	26 決算審査特別 委員会 9:30～	27
28	29 決算審査特別 委員会 9:30～	30 決算審査特別 委員会 9:30～	10/1 決算審査特別 委員会 9:30～	2 特別委員会 予備日	3 本会議(採決) 15:00～	4

### 甲斐市商工会「かいてき住まいの応援団」相談窓口

#### 住まいのお困りごとは、信頼の地元業者で！

家のリフォームから、  
造園・外構・快適住環境整備まで  
あらゆる住まいの相談にお応えします！  
ご相談は、商工会へ！



- 新築改築
- 外壁工事
- 内装工事
- 造園外構
- 水廻り工事
- 電気工事
- 快適環境

【ご相談窓口】 甲斐市商工会 経営支援課  
甲斐市篠原2710-1 ☎055-276-2385  
<http://www.kai-shokokai.jp/sumai/>



有料広告

### NPO 法人甲斐志麻の里ファーム 地域活動支援センター かいしま

障がいをお持ちの方が日中集って活動できる  
居場所づくり・仲間づくりを行っています。  
お気軽にお電話ください。



農業体験による就労支援事業所  
甲斐志麻の里ファーム

開所時間 平日 9:30～17:00  
住所 甲斐市島上条 1277-1  
電話・FAX 055-288-1241

### 人と人の中に生まれる 恩恵と感謝のサービス

プリンティング総合事業

- PRINTING 印刷
- DESIGN 企画・グラフィックデザイン
- MULTIMEDIA マルチメディア企画
- PROMOTION 販促ツール
- LOGISTICS ロジスティクス
- SIGNBOARD 看板・標識

**TAKEMARU** <https://takemaru.net>  
株式会社たけまる 〒400-0105 山梨県甲斐市下今井3539  
TEL 0551-28-4655 FAX 0551-28-4590

土地・建物の登記のことは  
土地家屋調査士にお任せください。

### 土地家屋調査士 秋山信仁事務所

〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡2599-1  
TEL 055-276-9584 FAX 055-276-9582  
E-mail nh-akiyama@festa.ocn.ne.jp

### 議会広報常任委員会

- |            |          |
|------------|----------|
| 委員長 保坂 康   | 委員 加藤 敬徳 |
| 副委員長 安倍 健治 | 委員 谷口 和男 |
| 委員 若尾 彰子   | 委員 小澤 重則 |

甲斐市議会だよりの有料広告に  
関するQRコードはこちら

